



熱く、激しく、勇ましく

長い伝統を誇る旭岡山神社のぼんでん奉納。
2月17日、「ジョヤサー、ジョヤサー」と勇
ましい掛け声を上げて男衆が参道を登り、拝
殿前で激しいもみ合いを繰り広げました。
(関連記事6～7ページ)

大森地域

- 期 日 12月22日(月)
- 場 所 大森コミュニティセンター
- 参加者 34人

大森地域では、「学校教育と地域活動」と「生涯学習と公民館活動」というサブテーマを設定。子育て世代に限らず、社会教育団体や公民館関係者、地区会議など幅広い層からの参加がありました。平成21年4月には地域内の3小学校の統合、平成24年度には西部地区の中学校統合が予定されているだけに、学校統合が話題の中心に。中学校の統合では、検討段階での情報提供が不足との声がかかりました。また、小学校の統合に関連して、廃校後の空き校舎利用や地域行事との関わりが及び、梵天など地域行

小学校統合で地域行事の活力低下が心配



平鹿地域の参加者は、大半が小・中・高のPTAと保育園の保護者のため、学校教育やPTA活動に関する話題が中心となりました。全国学力調査の結果の開示について、考えを聞かれた市長は「学校単位での公表には反対の立場。テストの結果を

公民館等が利用しやすい環境整備を

教育委員会が学校と連携し、子供たちの教育に反映させることが大事だ」と答え、結果が現場でどう使われるかが重要との認識を示しました。さらに、給食費の負担額や未納対策、学校への講師やサポーターの配置などについて



市の活気が失われることを心配する意見が出されました。市長は「地域行事の伝承には賛成だし、支援もしたいが、行事の継続は地域ががんばるべきこと」と述べ、公民館関係者は「ふるさと教育」の継続を学校に要望していきべきと助言。参加者からは「教育委員会からも積極的に学校に働きかけてほしい」との要望が

委員会からそれぞれの見通しや現状などが説明されました。その中で、学校給食費は材料費の高騰で値上げを検討しているものの、できれば現状維持し、子供たちに安全な給食を提供していきたいとの考えが示されました。また、PTAや保育園行事での公民館使用で、使用料の徴収がまちまちであることが

ありました。そのほかの話題は次のとおりです。○生涯スポーツの指導者が少なく、育成も難しい。地域で講習会を行えないか。○小学校統合後の学童保育の情報伝わりが不十分。○少子化で保育所の子供が少なく、保育所同士の交流や活動を広めよう機会がほしい。

横手地域

- 期 日 12月1日(月)
- 場 所 あさくら館
- 参加者 12人(傍聴者18人)

横手らしい食育の取り組みを今後も実践

横手地域では、サブテーマを「食育って何?今、大人ができること」として、掘り下げた話し合いが行われました。参加者からは、学校や公民館、学童クラブなどでの食育の取り組みが報告され、自然や農業と関わりの深い横手ならではの「食育」が、多方面で

実践されていることを確認することができました。また、学校給食も話題となり、市長から現在は週2・5回となっている横手地域の米飯を増やしたいものの、経費が課題であることや、学校給食の地産地消割合を上げる方策を検討していることなどが話題提供

され、学校栄養士の参加者から「全国給食コンクールで横手の食材や料理に自信を得た。数字以上に地元食材や料理方法を取り入れる工夫をしている」との説明がありました。このほか、参加者からは次のような意見がありました。○都会と違い、子供たち自身が育てた米で餅つきができることはとても豊かなこと。協

力的な農家も多いので、もっと利用すべきと思う。○保護者ももっと給食に興味を持つべき。大人ももっと食育を学ぶべきだと思う。○アスパラパウダーを使った料理法を広く伝えたい。(学校給食で)冬場は地場野菜が不足とのことだが、雪中で野菜を保存するという昔ながらの知恵を活かしてはどうか。



山内地域

- 期 日 11月25日(火)
- 場 所 ニュータウン岩瀬「ふれあい館」
- 参加者 34人



学校統合は地域の将来像とあわせて検討

山内地域は、参加者の大半が小中学校のPTAや保育園の保護者会、育児サークルなどの子育て世代でした。そのため、懸案の山内中学校の改修や小中学校の統合が話題となり、参加者からは学校との関わりで地域に起きているさまざまな変化や、少子化に伴

い学校が維持できるかということへの不安などが語られました。市長は「山内地域のコミュニティや地域の将来像を考えていく時期がこれから来る」と話し、地域の課題として話し合いの継続が必要との共通認識に至りました。ほかには、全国学力調査や

スポーツ少年団などが話題となり、次代を担う子供たちのために取り組むべきことを中心とした話し合いでした。○中学校の部活動の選択肢が広がるように、他校への参加も認められないか。親の負担は大きくなるが、そういう取り組みも進めてほしい。○学力調査の結果は、どの学校ががんばっているかわかる

程度には公表してもよいのではないか。○学力調査は、結果の公表というより、何がよくて、何が足りないのか、教育現場で活かしてほしい。○スポーツ少年団の活動は地域に任せられているが、子供の教育の一環であり、ボランティアの指導者に任せっきりではないものか。



平成20年度 私のまちの市長室

今年度の「私のまちの市長室」が、昨年11月から1月にかけて開催されました。今回は『どうする、どうなる!?横手の教育』を共通テーマに、市民の皆さんと市長、さらには市教育委員会職員が、次代を担う子供たちの教育や生涯学習施設のあり方などについて、活発な意見交換を行いました。

共通テーマ どうする、どうなる!? 横手の教育



大雄中学校



観光や産業振興など
元気なまちづくり
に
中学生が5つの提言

10月30日、『私のまちの市長室』の一環で、大雄中3年生の公民学習の公開授業に、五十嵐市長が特別講師として出席しました。

授業では「めざせ！まるごと元気なまちづくり」横手市を活性化させる対策を市長さんに届けよう」と題し、各グループが市の活性化対策案を提言。事前に地方自治を学んだという生徒たちは、①観光資源PR条例の制定、②地域通貨「ドーモ券」の利用促進、③ホップと米を使った特産品開発、④サークル活動やイベント時の無料バスの運行、⑤子ども議会の開催、を提案しました。発表の仕方も条例案や陳情書などの具体的な形でわかりやすく工夫されていて、市長は「現状を踏まえた面白い提案が多かった。先入観を持たず、いろいろな視点から提言をまとめていて、市に對してもいい問題提起になったと思う」と感想を述べ、一つひとつの提言に對し、実現に向けた課題や問題点をアドバイスしていました。

市では、市民との協働のまちづくりを進めるため、このようなきざまな形で、市民と市長の皆さんが意見を交換しあえる機会を、今後も持ちたいと考えています。

雄物川地域

- 期 日 1月29日(木)
- 場 所 雄物川生涯学習センター
- 参加者 20人



市とつても小中連携の取り組みの推進を

雄物川地域の参加者は、全員が小中学校のPTA関係者というところで、学校教育と小中学生を取り巻く課題が中心の話し合いとなりました。学校統合では、西部3地域での中学校統合では基本計画が策定され、小学校の統合についても一定の方向性が示されています。

また、雄物川地域が文部科学省の指定を受けて小学校と中学校の連携を進めるモデル事業に取り組んだことが報告され、今後さらに小中連携を深める取り組みを進めてほしいとの要望がありました。

そのほかには、次のようなことが話題となりました。○ネット犯罪が話題となっているが、どのように子供たちを守っていったらよいか。○児童保育は南小、福地小では実施されていないが、ニーズはある。今後の見直しは。○全国学力調査の結果の公表や活かし方について、市長と教育委員会の考えを聞きたい。

大雄地域

- 期 日 1月27日(火)
- 場 所 大雄ふるさとセンター3号館
- 参加者 28人

センター廃止後も学校給食の質の維持を

大雄地域では、「小中学校統合と学校給食」をサブテーマにして、小中学校のPTAと保育園の保護者会、地域協議会、地区会議の関係者が参加しました。市内8つの給食センターにさががけて、今年度末の廃止が決定されている大雄学校給食センターについては、その利用者である児童・生徒や保護者に対する説明がないことや、これまでの先進的な取り組みが継続されるかといった心配の声が聞かれました。市長は「児童生徒数の推移や施設の老朽化など総合的に見て廃止に至った。地域の残念さ

は理解しているつもり。市民の代表である議員には丁寧に説明したが、不十分だったならば説明方法を見直す必要がある」と理解を求めました。また、西部3地域の中学校統合では、開校時期や建設場所、通学方法、部活動など話題となり、教育委員会から統合に至った経緯や現時点の見通しが報告されました。

そのほか、次のような意見や要望が出されました。○隔日勤務となっている公民館職員の引き継ぎを確実に行ってほしい。○学校給食での米やみそなどの地元食材の使用を継続してほしい。○市職員の不祥事が相次いでいる。コンプライアンスをきちんとするべきでないか。



十文字地域

- 期 日 1月23日(金)
- 場 所 十文字文化センター
- 参加者 28人

地域・家庭・学校一体の取り組みが成果

十文字地域では、小・中・高校生の保護者と公民館、地域協議会の関係者、体育指導委員やスポ少の関係者など幅広い層が参加しました。中学校と小学校の統合が検討されているため、学校統合は地域内の大きな関心事。特に、十文字中と十文字西中の統合は平成22年の開校が計画されているため、統合に至った経緯や通学手段、空き校舎の利用方法などが質問されたほか、通学路や規模の異なる学校への不安の声が聞かれました。また、地域が活発さを失わないよう配慮を願う要望がある一方、教育や学校統合



は理解しているつもり。市民の代表である議員には丁寧に説明したが、不十分だったならば説明方法を見直す必要がある」と理解を求めました。また、西部3地域の中学校統合では、開校時期や建設場所、通学方法、部活動など話題となり、教育委員会から統合に至った経緯や現時点の見通しが報告されました。

そのほか、次のような意見や要望が出されました。○地域の人が皆顔見知り、今までは地域全体で子育てをしてきていた。小学校と中学校の連絡会を生かし、学校統合後はさらに小中連携を密にしたい。○市は公民館の位置づけをどう考えているのか。地域の人や事業を見直してほしい。○一昨年から地域・家庭・学校が一緒になった子育てをめぐり「はつらつ十文字プラン」に取り組んでいる。地域の方の声かけや見守りなどがあり、子供を見る目も変わるし、親も安心できていると思う。

増田地域

- 期 日 1月20日(火)
- 場 所 増田地区多目的研修センター
- 参加者 25人



子供と一緒にの事業展開で地域が活性化

増田地域では、「子供のしつけ」「生涯学習と公民館活動」をテーマに、小中学生と保育園児の保護者、各地域センター運営協議会の役員などが参加して行われました。合併前に、小学校と保育園の統合を終え、さらに旧小学校区単位に地域センターを設けた同地域。「学校等の統合で伝統行事の継承に支障がなかったか」との市長の問いかけに答える形で、統合後の小学校や保育園で継続されている行事となくなった行事があることや、地域センターでは子供が参加しやすい事業展開を心がけていることなどが報告されました。

告されました。市長は「増田は、全市に設置した地区会議の先進事例。学校の統廃合で空き校舎の利用が課題となっているが、建物だけ残しても使われる施設でなければ意味がない。その意味で増田に学ぶことは多い」と述べ、今後の地域づくりに重要なヒントを得たようでした。

は、子供にどこまで常識を教えているか」と質問があり、教育委員会や学校では「常識の解釈は難しいが、若い保護者の親育てが必要」などスもある。学校とPTA、家庭が互いに協力して子供を育てていく気構えが必要などと答え、地域ぐるみの子育てがこれからの重要な課題であることが確認されました。

8会場226人が参加

今年度の『私のまちの市長室』は、昨年11月から1月にかけて市内8地域で行われ、冬期間ながら、延べ226人の参加をいただきました。共通テーマの『横手の教育』に沿い、幅広い年代、分野の皆さんからご意見をうかがうことができました。

小中学校統合に高い関心

大きな話題の一つは、市が今後8年間を目標に計画を進めている小中学校の統合。近く学校統合が予定されている地域では、新校舎の建設場所や廃校となる学校の施設や跡地利用に高い関心が示されました。また、学校が地域の伝統行事などと密接な関わりを

地域の課題が浮き彫りに

ほかに、子供たちの学力向上とついで、学校給食と食育、児童保育、そして公民館活動の充実と施設の有効利用さらには市と市民との情報共有など、さまざまな議論が交わされ、『教育』という枠にとどまらず、地域が抱える課題が少なからず浮かび上がった。今回の『私のまちの市長室』でした。



ほんでんコンクール特選
永建会



ほんでん



横手の
雪まつり

横手の冬を彩る小正月行事が市内各地域で行われました。少雪の今年、まとまった降雪のないまま、2月14日のウェルカムかまくらを迎えました。不安を抱えるなかおとずれた15日のかまくら本番は天候が一変。横手の冬らしい様相を見せ、市内各地から雪を集めて制作されたかまくらは、うっすらと雪化粧をまとい、全国から訪れた多くの観光客を魅了しました。また、16日には旭岡山神社ほんでんコンクール、翌17日はほんでん奉納が、そして18日には金沢八幡宮ほんまつりが行われ、熱気に満ちあふれた若衆たちが勇壮にほんでんを奉納しました。



かまくら



金沢八幡宮ほんまつり



雪のスクリーンに上映し、映画をPR

映画「釣りキチ三平」先行上映会・完成発表会

2月15日、横手市出身の漫画家・矢口高雄さん原作の映画『釣りキチ三平』の先行上映会が増田まんが美術館で、完成発表会が横手南小学校校庭で開催されました。

先行上映会では、詰めかけた約500人の観客の前に、矢口さん、監督の滝田洋二郎さん、三平役の須賀健太さん、三平の姉役の香椎由宇さんがあいさつ。矢口さんは「この映画は滝田監督が命を込めて作ってくれた作品。完成したら、ここで一番早くお見せしたいと思って」と、故郷での初上映の喜びを語りました。



先行上映会の舞台あいさつで矢口さんが色紙をプレゼント



完成発表会で、雪のスクリーンを前に並ぶ4人

この後の完成発表会では、ミニかまくらに4人が点灯した後、会場内に作られた雪のスクリーン（縦4・5メートル、横7メートル）で映画のダイジェスト版を放映。ミニかまくらが夜空を照らす幻想的な雰囲気の中、スクリーンに三平の姿が映しだされると、大きな歓声が沸き上がりました。

また、スクリーン前の特設ステージで行われた舞台あいさつでは、主役の須賀さんが「この映画を最後まで楽しく見て欲しい」と呼びかけ、会場に集まった約2,000人の観客と映画の完成を祝いました。

第十一回「雪をうたう」

市民俳句大会

黒田杏子先生選

特選

【幼小部門】

「はつゆきはわたしとおなじねんせい」

佐藤 千陽（旭小1年）

「雪降れば僕のはくくつ新品だ」

柴田 優士（黒川小1年）

「はつゆきだきんちようしたよすこしだけ」

高階 椿（陸合小2年）

【中高部門】

「一番ゆきをつけた雪道に」

佐々木 笑里（大森中2年）

「ゆきだるまみんなの笑顔を見ているよ」

小田嶋 理左（横手西中2年）

「雪道に小さい足あと転んだあと」

成田 栞（横手高1年）

【一般部門】

「吹雪く道譲りて受ける子のお辞儀」

佐藤 長一（平鹿）

「雪圃老父の部屋は厚くせり」

阿部 麗子（十文字）

「やめでけれ屋根さ上がるな腰曲げ婆っば」

佐藤 かよ子（平鹿）

秀逸

【幼小部門】 藤原暁（増田小4年）、安倍ひより（十文字第一小2年）、根田亜澄佳（黒川小2年）、小林しずく（吉田小6年）、佐藤琢郎（吉田小1年）

【中高部門】 日野郁裕（横手南中3年）、阿部沙也香（増田中2年）、千葉真吾（清陵中2年）、若林初実（横手高1年）、佐々木開人（横手南中3年）

【一般部門】 滝澤吉郎（横手）、柴田エサ子（平鹿）、遠藤孝太郎（増田）、堀江吉之助（横手）、鎌田タカ子（横手）

市内外から3,934句の作品が寄せられた「雪をうたう」市民俳句大会の選考結果をお知らせします。（敬称略）

中原道夫先生選

特選

【幼小部門】

「はつゆきはわたしとおなじねんせい」

佐藤 千陽（旭小1年）

「しかられてつめた雪が身にしみる」

遠藤 まりか（大森小6年）

「こたつの中しも焼け足の舞踏会」

小丹 みな美（横手南小6年）

【中高部門】

「雪礫悩む心に投げてみる」

細谷 紀子（横手南中3年）

「自家製の幸福の神雪達磨」

中川原 百香（清陵中2年）

「過ぎし日を流雪溝に投げ捨てて」

佐藤 功平（横手高1年）

【一般部門】

「ゆきふりてこの老婆にもしことあり」

柴田 エサ子（平鹿）

「酔酩の父の来さうな雪明り」

珍田 ミエ子（増田）

「それぞれに雪道を来て忌を修す」

阿部 孝子（増田）

秀逸

【幼小部門】 佐藤琴音（十文字第一小6年）、佐藤新生（十文字第一小3年）、武藏望 睦合小5年、高橋拓海（横手南小5年）、山岡夏栞（横手南小6年）

【中高部門】 福田雄太（横手高1年）、渡部香央里（横手高1年）、高橋遼太（清陵中3年）、戸田百華（横手南中1年）、池田羽純（横手南中3年）

【一般部門】 佐々木寛子（横手）、長澤シゲ子（横手）、今田洋子（十文字）、柴田勝治（平鹿）、平田恵子（横手）

大学と連携し、新たなまちづくりを

横手市と秋田大学が連携協定を締結

2月7日、市役所南庁舎で、横手市と秋田大学が連携協定を結ぶ締結式を行いました。

この協定は、市と同大学が人的・知的資源の有効活用や情報交換を行い、地域産業の振興と人材の育成を目指すもので、今後は市が取り組むまちづくり事業や国際交流、観光・農業の分野などで連携を強化していくこととなります。

締結式では、五十嵐市長と吉村昇学長が協定書に調印し、固く握手。五十嵐市長が「念願だった協定を結ぶことができ、大変嬉しい。地域が抱え



五十嵐市長と吉村学長が協定書を交わし、握手



知恵の輪を使った授業を体験する生徒たち

る課題に秋田大学の英知をお借りしたい」と語ると、吉村学長は「大変厳しい社会状況だからこそ大学の技術を提供し、横手市のまちづくりに貢献したい」と応えました。

また、この締結を記念し、同大教授による横手の歴史に関する講演会や市民との懇談会、鳳中学校の生徒を対象とした大学講義体験が行われました。このうち、市民会館で行われた秋田大学と市民との懇談会では、今後の連携に期待する市民の方から貴重な意見が数多く寄せられました。

庁舎の在り方を提言

「新庁舎を考える市民会議」が提言書を提出



五十嵐市長に提言書を提出する若松議長

市の行政機構や庁舎の在り方について、「新庁舎を考える市民会議」で方向性をまとめた提言書が2月10日、五十嵐市長に提出されました。

市民会議は、市役所の在り方について市民の皆さんの率直な意見を反映させるために市が設置したもので、各種団体、各地域の方など100名で構成。全体会を3回、グル

ープ検討会を5回行い、現在の行政機構の課題や解決手法などを協議してきました。

提言書では、分庁方式の解消と、地域局の現行機能の維持が必要という内容になっており、新庁舎建設の是非については、賛否両論の様々な意見をいただいています。

市では、この提言を十分に尊重し、各庁舎を含む公共施設の効率的な活用方法や利便性の高い行政機構の在り方など、市役所の将来のあるべき姿についてさらに検討を進めていきます。

読書の楽しさを表現

第3回「読書に関する作品コンクール」入賞者を表彰



高橋教育長と入賞した皆さん

市立図書館が主催した「読書に関する作品コンクール」の入賞作品が決定し、2月10日、雄物川図書館で表彰式が行われました。

今年、文章・標語・絵画の3部門に、あわせて2,651の応募があり、市長賞には醍醐小学校1年の佐藤拓夢さん、教育長賞には十文字西中学校1年の佐々木菜摘さん、

中央図書館長賞には上宮第二幼稚園の澤邊悠衣さんの作品が選ばれました。

表彰式では、高橋教育長が「インターネットなどが普及している現代だからこそ、本にゆっくり触れる時間が大切だと思う。皆さんにはこれからも読書好きでいて欲しい」とあいさつし、入賞者に表彰状を手渡しました。

今回、入賞・入選した作品を掲載した作品集は、市内の各図書館でご覧いただけます。素晴らしい作品を見に、ぜひご来館ください。

3月22日は横手市農業委員会委員一般選挙の投票日です

横手市農業委員会委員一般選挙が次の日程で行われます。この選挙は、各地域局に定数と選挙区を設けており、投票、開票は地域局ごとに行われます。

- ◆告示日 3月15日(日)
- ◆投票日 3月22日(日)午前7時～午後7時
※一部地域は午後6時まで
- ◆委員定数 (40人)

横手	7人	大森	5人
増田	3人	十文字	5人
平鹿	7人	山内	2人
雄物川	7人	大雄	4人

- ◆投票できる方
平成20年度横手市農業委員会委員選挙人名簿(平成20年3月31日確定)に登録されている方。なお、名簿に登録されていても他市町村へ転出した方などは投票できません。



- ◆期日前投票
投票日に都合が悪く投票所に行けない方は、期日前投票をしてください。
※選挙区以外の地域では期日前投票はできません。
期間：3月16日(月)～21日(土)
時間：午前8時30分～午後8時
- ◆立候補届出書類の事前審査
期間：3月4日(水)～6日(金)まで
時間：午前9時30分～午後3時30分
場所：市役所南庁舎 講堂
- ◆立候補の届出先
各地域局の横手市選挙管理委員会出張所
- ◆問合せ 市選挙管理委員会(平鹿庁舎内) ☎35-2126

市営住宅の入居者を募集します ～申込期限は3月13日(金)まで～

①公営住宅

地域名	名称	築年度	間取り	家賃(円)	募集戸数
横手	南朝日が丘住宅	S57	2DK	13,000～	1
平鹿	第二道川団地	S48～	2DK	4,500～	2
	五十田団地	H11	2LDK	20,900～	1
雄物川	今宿団地	S59	3K	13,200～	1
大森	西野団地住宅	S63	3DK	26,400～	1
十文字	十五野住宅	S52	2DK	10,100～	1
	上掬住宅	S55～	3DK	13,600～	2

②特定公共賃貸住宅

地域名	名称	築年度	間取り	家賃(円)	募集戸数
平鹿	五十田団地	H9	3LDK	52,500～	3
大森	特定西野住宅	H10	1LDK	30,000～	7
	特定西野住宅(世帯用)	H10	2LDK	50,000～	2

- ◆入居条件
公営住宅法に定める入居資格をお持ちの方が対象です。事前に建築住宅課までご確認ください(家賃は所得額によって異なります)。
- ◆申込方法
建築住宅課または各地域局地域維持課にある申込書に記載し、必要書類を添えて申し込みください(郵送不可、申込多数の場合は抽選で決定)。
- ◆申込期間 3月5日(木)～13日(金)
- ◆抽選会
3月24日(火)の予定(有資格者に通知します)
- ◆入居予定 4月上旬
- ◆申込み
市建設部建築住宅課(横手庁舎内) ☎35-2224
または各地域局地域維持課へ

市長面会日のお知らせ

- ◆日時
3月24日(火)午前9時～10時30分
- ◆申込期限 3月18日(水)
※1人につき15分程度
- ◆申込み・問合せ
市総務企画部市長公室秘書担当
☎35-2111内線1034

□平成21年2月16日付免職
増田地域局地域振興課
副主査 藤井 誠

4/1～ 液晶テレビ・プラズマテレビ・衣類乾燥機が家電リサイクル法の対象になります

家電リサイクル法が改正され、4月からリサイクル料金が次のようになります。

品目		料金	品目		料金
ブラウン管・液晶	15V型以下	1,785円	電気冷蔵庫	容積170ℓ以下	3,780円
・プラズマテレビ	16V型以上	2,835円	・冷凍庫	容積171ℓ以上	4,830円
洗濯機、衣類乾燥機		2,520円	家庭用ルームエアコン		2,625円

※上記料金とは別に収集運搬費用が必要です。詳しくは、家電取扱店等に問い合わせください。

- ◆問合せ 市福祉環境部環境課(大雄庁舎内) ☎35-2184

高齢受給者証をお持ちの70～74歳の方は医療機関での窓口負担が来年度も軽減されます

『国民健康保険高齢受給者証』をお持ちの70～74歳の方は、今年度、2割に引き上げられる予定だった医療機関での窓口負担が1割に据え置かれています。この軽減措置が来年度(平成22年3月31日まで)も継続されることになりました。これにより、対象となる方は4月1日以降も1割負担になります。

現在お持ちの受給者証の一部負担割合欄が『2割(平成21年3月31日まで1割)』と記載されている方には、市から3月中に新しい受給者証を送付します。4月から病院等を受診される際は、保険証と新しい『国民健康保険高齢受給者証』を窓口で提示してください。ただし、一定以上所得のある方は、3割負担となります。

- ◆受給者証の期限
医療機関での窓口負担割合は、前年の所得を基に判定されるため、受給者証は毎年8月に定期更新となります(有効期限は7月31日まで)。このため、更新前までに市から新しい受給者証が送付されます。
- ◆問合せ
市福祉環境部国保市民課(大雄庁舎内) ☎35-2186

物品及び役務の提供等指名競争入札参加申請手続きについて(追加)

平成21・22年度において、市が発注する物品及び役務の提供等業務の競争入札(見積)への参加を希望する方の追加申込を受け付けます。参加を希望する方は、次にしたがって申請書を提出してください。なお、今回の申込みは追加分ですので、市内に本社または支店(営業所)を有する方のみ対象とします。

- ◆受付期間
3月3日(火)～9日(月) 土・日曜日を除く
- ◆提出方法
今回は市内に営業所のある方が対象ですので、持参のみの提出とします。受付期間中の午前9時から午後5時までに、記載内容を説明できる方がお越しください。
- ◆提出先
横手市条里一丁目1番1号
市財務部契約検査課契約担当(本庁北庁舎3階)
☎35-2169、☎32-4655
- ◆資格審査の有効期間及び結果の通知
・資格者名簿の有効期間は、2年間(平成21年4月1日～平成23年3月31日)です。
・資格審査の結果については、3月下旬から4月中旬までに書面で通知します。

※詳細については、市ホームページに掲載しています。(ホームページアドレス <http://www.city.yokote.lg.jp/>) ホームページをご覧いただけない方は、契約検査課で用紙を配布しますので、ご連絡ください。

定額給付金・子育て応援特別手当市職員などを装った不審電話にご注意を!

一部の都道府県で、電話で『定額給付金』の給付をかわたり、個人情報などを聞きだそうとする事例が相次いで発生しています。市では、定額給付金と子育て応援特別手当について市報や文書でお知らせすることにしてはいますが、現在、個別世帯への電話、文書等によるお知らせ、問い合わせ等は一切行っていません。定額給付金の給付などをかたる不審な電話に、十分にご注意ください。

【不審電話の内容】

- ・「定額給付金の給付に必要なので、家族構成や個人名、口座番号を教えてください」と、個人情報の提供を求めるもの
- ・「定額給付金に関する通知を送ったが届いているか。届いていないのであれば電話してほしい」と、フリーダイヤルへ電話するよう求めるもの
- ・「定額給付金の給付のための手続きが込み合っているの、通帳を持ってATM(現金自動預払機)まで行き、電話してほしい」と、フリーダイヤルの電話番号を教え、ATMへおびき出そうとするもの

※不審な電話や郵便物が届いた場合は、迷わず横手警察署 ☎32-2250にご連絡ください。

- ◆定額給付金の問合せ
市総務企画部経営企画課(本庁南庁舎内) ☎35-2164
- ◆子育て応援特別手当の問合せ
市福祉環境部子育て支援課(大森庁舎内) ☎35-2133

都市計画マスタープラン策定への意見を募集

市では、今後20年間のまちづくり方針を示す都市計画マスタープランを策定しています。そこで、皆さんからの意見をできる限り計画に取り入れるため、本計画の最終案を公表します。ぜひ、ご意見をお寄せください。

- ◆閲覧方法
市ホームページに掲載していますが、都市計画課または各地域局地域振興課でもご覧いただけます。
- ◆意見の提出方法
都市計画課または各地域局地域振興課にある所定用紙に必要事項を記入し、郵便、ファクス、メールにて提出してください。各地域局地域振興課へ直接持参いただいても構いません。
- ◆提出期限
3月11日(水)必着
- ◆問合せ・宛先
〒019-0529 横手市十文字町字海道下7番地
横手市建設部都市計画課 ☎42-5117、☎42-1541
メール: toshikeikaku@city.yokote.lg.jp

“燻し”を極める

■第3回山内いぶりんピック(山内)

2月6日、いぶりがっこの味や見た目などを総合的に競う『いぶりんピック』があいの温泉鶴ヶ池荘で開催され、今大会の金賞を受賞した高橋朝子さんら、出場者のみなさんの自慢の逸品が勢ぞろいしました。

今年は、いぶりがっこ(大根)のほかにもいぶした美味しい食材を見出そうと、新たに『いぶりフリースタイル部門』を創設。人参やハタハタ、チーズなどのいぶし食品が登場しました。会場にはポリポリという軽快な音と独特のいぶした香りが広がっていました。



真剣な面持ちで味や色、香りを確かめる審査員のみなさん



屋根に上がる前に消防職員から命綱の結び方の指導を受ける参加者

転落防止のため備えは万全に

■安全な雪下ろし講習会(山内)

2月4日、屋根の雪下ろし作業中の事故を防ごうと、山内黒沢地区の旧黒沢警察官連絡所で『安全な雪下ろし講習会』が開催されました。

横手警察署の主催で、地域住民や除雪業者など50人が参加。講習では、消防職員がはしごの固定方法や命綱の結び方、屋根に上がる手順などを指導し、実際に雪下ろし作業を行いました。また、雪害による犠牲者をなくす取り組みを進める内閣府と国土交通省の職員も参加し、地域住民との意見交換も行いました。

後輩たちにエール贈る

■東洋大陸上競技部佐藤監督代行が講演(平鹿)

箱根駅伝で東洋大学を優勝に導いた佐藤尚監督代行の講演が2月5日、平鹿中学校で行われました。

これは、将来に向けての心構えを生徒たちに養ってもらおうと、同校が毎年行っている『立志の会』の一環で行われたものです。佐藤監督代行は同中学校の前身である浅舞中学校を卒業。学生時代の経験や箱根駅伝でのエピソードなどを交えながら「自分の感性を磨き、周りに感謝する気持ちを持ち続けることが大切」と後輩たちに語りかけていました。



大勢の後輩たちを前に講演する佐藤監督代行

雪国ならではの遊びを体験

■横手の雪遊び(横手)

2月7日、横手サティ駐車場を会場に『横手の雪遊び』が開催されました。

これは、子どもたちに雪に親んでもらおうと市が主催したもので、雪上フラッグや線香花火などのほか、お菓子などを七輪にあぶって食べる体験イベントなどが行われました。また、この日は県立国際教養大学の生徒らもボランティアで参加し、雪のすべり台を製作。順番を待つ子どもたちの列ができるなど、会場は雪を使った遊びを楽しむ親子連れで大いににぎわいました。



夏とは一味違う冬の線香花火を楽しむ子どもたち

～明るく楽しい子育てと子どもたちのすこやかな成長を応援します～
楽しく明るく！ 子育て 情報局
子育て支援課 ☎ 35-2133

遊びに来てみませんか？ 『ママチャサロン』

横手市子育て支援センター『なかよし』では、横手市南町にある児童館・わんぱく館の中で、乳幼児期の子育て家庭が集う広場『ママチャサロン』を開設しています。ここには、毎日たくさんの親子が遊びに来ており、広い室内でのびのびと遊んでいます。ママたちにはうれしい喫茶コーナーもあるので、子育てのコミュニティの場としても活用されています。

子育てをしている時、ふと感じる不安や寂しさもここにすればあつという間に解消されること間違いなしです。ぜひ気軽にご利用ください。

【ママチャサロン】

- ◆実施日 毎週月曜～金曜(午前10時～午後2時)
- ◆問合せ 横手市子育て支援センター「なかよし」
☎32-6933

ねっと会員通信
市内の子育て支援サークルや団体によるネットワーク会員の方からの便りコーナーです。

「小さな感動 大きな輪」

我が家の2歳の次女は、ペンを見つけようものなら置でも壁でもおかまなし。ピカソのような才能を発揮させる危険人物だ。だからペンは手の届かない高い所に置いていたはずなのに、なぜか持っている。慌てて取り上げたのだが、どうも不審に思えて行動を観察することに。数十秒、ついに私は目撃した。頑丈な箱を踏み台にしようと運ぶ娘の姿を…。考えたものだとちょっと感動しました。

私たちの育児サークル『かまくらキッズ』でも、おやつタイムには、そんな話に花が咲きます。ときには悩み相談会に発展することもあります。おかげで心強く育児をすることができます。これからも子どもと一緒にママも成長できる場として、この輪を大事にしていきたいと思っています。

かまくらキッズ 高橋

市長です
こんにちは
横手市長 五十嵐忠悦

市長の動静(1月中旬～2月中旬)
主な仕事の内容をお知らせします

○1/15～28:平成21年度予算査定(南庁舎)

来年度の予算案をまとめた。世界中が大変な経済情勢のなか、市の財政もこれまでも増して厳しいものとなっている。しかし、緊急雇用対策や中小企業・農業経営支援など、今すぐに取り組みすべき喫緊の課題には重点的に予算配分を行った。中長期的な視点に立ち、『食と農からのまちづくり事業』などに引き続き取り組み、元気な横手市の基盤となる地域の独自性を生かした産業の振興に力を入れていきたい。

○2/6:第3回いぶりんピックの審査員を務める(鶴ヶ池荘)

いぶりがっこの秘伝の味を競う大会『いぶりんピック』が開催された。今年は新たな試みとして、大根以外の素材を使ったフリースタイル部門を新設。山内地域に限らず多くの方が出品され、盛会であった。いぶりがっこは、家々の作り方があり、独特の個性を持っている。地域で育まれてきた魅力を磨き上げる機会として、いぶりんピックという、地域の宝探し大会を今後も盛り上げていきたい。

またこの日、一昨年の金賞受賞品の製造法で作った、山内いぶりがっこ「金樽」が発売開始となった。金樽は、首都圏の高級スーパーや香港への輸出品として多くが出荷される見込みであり、本物の産品として内外に認められている。ぜひとも、こうした取り組みを市内各地域に広め、地域の元氣と産業振興に結びつく力となるよう引き続き支援していきたい。

大根以外の素材を使ったフリースタイル部門を新設。山内地域に限らず多くの方が出品され、盛会であった。いぶりがっこは、家々の作り方があり、独特の個性を持っている。地域で育まれてきた魅力を磨き上げる機会として、いぶりんピックという、地域の宝探し大会を今後も盛り上げていきたい。

またこの日、一昨年の金賞受賞品の製造法で作った、山内いぶりがっこ「金樽」が発売開始となった。金樽は、首都圏の高級スーパーや香港への輸出品として多くが出荷される見込みであり、本物の産品として内外に認められている。ぜひとも、こうした取り組みを市内各地域に広め、地域の元氣と産業振興に結びつく力となるよう引き続き支援していきたい。

出品された自慢のいぶりがっこを慎重に審査

い どばたプラザ idobata plaza

冬にがんばる鉄道車両たちの展示会

県南地域の冬の鉄道を守ってきた車両を展示します。
●日時／3月7日(土)午後0時30分～2時30分 ●場所／横手駅4番ホーム ●展示車両／DD14-305号、DE15-1523号、MCR ●問合せ／横手駅 ☎32-4048

スリーコイン祭

300円均一のフリーマーケットです。
●期間／3月2日(月)～5日(木)、午前10時30分～午後3時 ●場所／コミュニティハウスね・ま～れ(火曜休館) ●問合せ／コミュニティハウスね・ま～れ ☎42-5320

南部エリア 各種イベント案内

【藤原忠・亮子写真展】

●期間／3月10日(火)～31日(火) ●入場料／無料
【料理教室】●日時／3月24日(火)午前10時～ ●内容／お弁当づくり ●参加費／1,000円(材料費・保険料込) ●定員／20人 ●申込期限／3月19日(木) ●申込み／南部エリア ☎26-3880

横手山岳協会「第15回山の写真展」

県内外の山岳風景や高山植物の写真約70点を展示します。
●期間／3月13日(金)～15日(日)、午前9時～午後5時(15日は午後4時まで) ●場所／かまくら館 ●入場料／無料 ●問合せ／横手山岳協会 高橋さん ☎32-8696

自然を愛する皆さんの集い

●日時／3月15日(日)午後1時開演 ●場所／レストラン煉瓦屋(寿町) ●参加費／800円(軽食付) ●問合せ／レストラン煉瓦屋 ☎33-2811

横手読書会3月例会「ユーラシア大陸ひとり旅」

●日時／3月17日(火)午後2時～ ●場所／女性センター ●講師／旅行家 石川進一氏(前横手地域局次長) ●問合せ／横手図書館 ☎32-2662

大豆で味噌作りを体験しよう!

秋に収穫した大豆で味噌作りを体験してみませんか。
●日時／3月26日(木)午前9時～ ●場所／大森町農産物食品加工体験施設 ●参加費／500円(材料費) ●申込み／「よこての食べかた」実行委員会 ☎33-3742

とっぴんばらりのプー 第92回昔語りの会

●日時／3月28日(土)午後1時30分～ ●場所／こうじ庵(鍛冶町) ●問合せ／尾形さん ☎32-0630



情報

Information

心の健康講座

「明るく生きること」

ひとり芝居を交えた講話です。生きることに一つ一つ一緒に考えてみませんか。

●日時／3月11日(水)午後1時30分～3時(参加無料)

●場所／さかえ館

●定員／50人

●申込み締切／3月9日(月)

●申込み／横手保健センター ☎33-9600

春休み！一日あそぼう

子どもたちの地域活動発表やものづくり体験のほか、ゲームやスクリーン読み聞かせなどを行います。(昼食を準備しています)

●日時／3月29日(日)午前10時～午後2時

●場所／平鹿生涯学習センター

●対象／小学生(親子での参加もできます)

●参加費／200円
●申込み締切／3月23日(月)
●申込み／市教育委員会生涯学習課 ☎22-2155

講習会「小児看護の基礎知識」

ファミリー・サポート・センター主催の講習会です。乳幼児が病気になった時の対応や心得を学びます。(託児あり)

●日時／3月10日(火)午後2時～4時(参加無料)

●場所／横手保健センター

●申込み締切／3月6日(金)

●申込み／横手市ファミリー・サポート・センター ☎35-7211

大曲技術専門校 スキルアップセミナー

お勤めされている方を対象とした講習会です。

●講習・期日／

【電動工具の安全対策とメンテナンス講習】3月16日(月)・17日(火)

【簿記Ⅱ講習】3月16日(月)・17日(火)

【木工業者のためのエクセル講習】3月17日(火)・18日(水)

●定員／各講習10人

●時間／午前9時～午後4時

●場所／大曲技術専門校

●申込み／大曲技術専門校民間訓練支援室 ☎0187-626321

自衛官を募集します

◆募集種目／幹部候補生

◆受付期間／4月1日(水)～5月12日(火)

◆受験資格／20歳以上26歳未満の方(22歳未満の方は大卒または大学卒業見込みの方)

◆身分／特別職国家公務員

◆試験日／5月16日(土)・17日(日)

◆申込み／自衛隊横手地域事務所 ☎32-3920

国家公務員採用試験

人事院では、次のとおり国家公務員採用試験を実施します。申込用紙の請求や受験資格など

の詳しい内容については問い合わせください。

◆試験名・受付期間等／

【I種試験】大学卒業程度

○受付期間／4月1日(水)～8日(水)

○試験日／5月3日(日)

【II種試験】大学卒業程度

○受付期間／4月13日(月)～22日(水)

○試験日／6月21日(日)

【III種試験】高校卒業程度

○受付期間／6月23日(火)～30日(火)

○試験日／9月6日(日)

○問合せ／人事院東北事務局第二課試験係 ☎022-2221

・2022、人事院ホームページ (http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm)

労働基準監督官採用試験

◆受験資格

○昭和55年4月2日から昭和63年4月1日生まれの方

○昭和63年4月2日以降生まれの方で①大学を卒業した方および平成22年3月までに大学を卒業する見込みの方

②人事院が①と同等の資格があると認める方

◆第1次試験日／6月14日(日) 午前8時45分

◆試験場所／秋田合同庁舎

◆宮内庁ホームページ http://www.kunatcho.go.jp/

平成22年歌会始のお題・詠進歌について

◆お題「光」

◆詠進期限／9月30日(水)

◆送付先／〒100-8111 宮内庁、封筒に「詠進歌」と書き添えてください。詳細は宮内庁ホームページに掲載しています。

◆問合せ／秋田労働局総務部総務課人事係 ☎018-8626681

公開録画を行います!

- ◆申込み方法／入場は無料ですが、事前申込みが必要です。観覧をご希望の方は、往復はがきに下記のとおり明記しお申込みください。
 - ①往信用はがき裏面：郵便番号、住所、氏名、電話番号
 - ②返信用はがき表面：郵便番号、住所、氏名
 - ③あて先：〒010-8501 NHK秋田放送局「三枝一座がやってきた」係
 - ④締切り：3月23日(月)必着
 ※応募多数の場合は抽選の上、1枚で2人まで入場できる入場整理券を送付します。
- ◆問合せ／
 - NHK秋田放送局「三枝一座がやってきた」係 ☎018-825-8111
 - ※午前9時～午後7時、土日祝日を除く
 - ホームページ http://www.nhk.or.jp/akita/
 - 市総務企画部市長公室 ☎35-2162



三枝一座がやってきた!

NHK秋田放送局と横手市では「三枝一座がやってきた!」の公開録画を行います。この番組では、落語家・桂三枝氏を座長とする笑いの一座が、訪れた地域のさまざまな話題を紹介しながらふるさと落語を創作・披露します。観覧をご希望の方は右記の要領でお申し込みください。

- ◆日時／4月16日(木)開場：午後5時30分 収録：午後6時15分～8時30分(予定)
- ◆場所／横手市民会館(南町13-1)
- ◆出演／桂三枝、相田翔子、原口あきまさ、森山愛子ほか
- ◆放送予定／未定
- ◆主催／NHK秋田放送局、横手市



フレッシュ **輝** リレー KAGAYAKI



さとう あけみ
佐藤 明美さん
(24歳・増田)

このコーナーでは、まちのフレッシュさんをリレー方式でご紹介します。佐藤さんは、前回の遠山さんからのご紹介です。

明美さんは(株)渡敬に勤務して6年目になります。「より多くのお客さんの要望に応えられるよう、取り扱っている商品に関して、日々、勉強中です」とはつらつとした笑顔で話してくれました。

◆仕事にやりがいを感じる時は？
「この店なら、欲しいものが見つかると思った」とお客さんに言ってもらえる接客ができたとき。実は人見知りなので、接客は自分に向いていないと思っていたんです。でも、毎日の接客で人見知りを克服しました(笑)

◆休日の過ごし方は？
ほとんど外出していません。ウインドーショッピングばかりですけどね。最近では、料理を勉強し始めたので、これからの休日は料理も頑張ろうと思います！



なか た まさみ
中田 正美さん (44歳・横手)

富山県高岡市出身の正美さんは「横手に来て22年。人生のちょうど半分の時間を横手で過ごしました。あつという間でしたね」と話します。

夫の実さんとは、実さんが勤務していた高岡市の整形外科で出会いました。「今思えば、一目惚れでしたね。怪我の治療が終わってからも、整形外科に通ってましたから。当時のことですよ(笑)」とはにかむ正美さん。その後、21歳のときに結婚し、横手地域へ移り住みました。「夫が地元で開業したいということを知っていたので、いずれ秋田に行くだろうと思っていました。富山も雪が降りますから、生活への不安はなかったです」と当時を振り返ります。

横手での生活は、人の温かさに包まれてきたという正美さん。家族仲がとて良く、毎週火曜日は義母との「お買い物デー」なのだとか。また、ご近所や育児を通じてできた友人など「人に恵まれました。感謝しても足りないです。今もお世話になりっぱなしですけどね」と、穏やかに微笑む姿からは幸せな様子が感じられました。



いきいき
マイライフ **【増田】**

うめ ない ひてみ
梅内 秀彌さん(76歳)
こ
エイ子さん(74歳)



花・野菜作りが趣味の梅内さんご夫婦。自宅の庭は、春になると色鮮やかな花が咲き、道行く人を楽しませます。

「私たちにとって、夢を語れる趣味です。種を蒔いて実になるまでの過程で、どんな出来栄になるだろう、来年はどうなるだろう、と二人でお茶を飲みながら語り合っています。それが楽しい」と満面の笑みで話す秀彌さん。エイ子さんは「孫ができて、体に良い美味しいものを食べさせてあげたいと強く思うようになりました。収穫した野菜で新しいメニューを考えたいのも楽しみです」と微笑みます。

「周りの人からかけられる『きれい』や『美味しい』というその一声で、次も頑張ろう！って張り切っちゃうんですよ。温かい声が、私たちのイキイキ生活の素になっていくんです」と、嬉しそうに話すお二人。象的な姿が印象的なお二人でした。

地元の方々美しい花壇作りに励みます



ダンスサークル(十文字)

フォークダンス同好会



モットーを「健康の維持・会員同士の親睦」と掲げるフォークダンス同好会は、毎週金曜日に十文字B&G海洋センターで練習を積んでいます。もともとは公民館講座だったものを、その楽しさが忘れられず同好会として発足させたのが9年前。現在は50曲のレパートリーを持っています。

代表の佐藤さんは「フォークダンスはステップが特徴的な踊りなので、足腰の運動になります。また、ステップの種類が多いので覚えるまで大変ですが、会員同士で教え合いながら練習しています。笑いの絶えない同好会ですね」と語ります。会員のみなさんも「運動不足解消になるし、とにかく楽しい。発足当時のメンバーが多く残っているのは、楽しくて辞められないからなんです」と笑顔で話してくれました。

みなさんもぜひ参加してみませんか。
◆問合せ 佐藤さん ☎42-1482

笑顔が **いっぱい**



休館日

お出かけ前にご確認ください

横手図書館	3月2・15日	三吉山荘	3月3・10・17日
増田図書館	3月2・9・15・16日	大森健康温泉	3月2・9・16日
平鹿図書館	3月2・9・16日	ゆとりおん大雄	3月5日
雄物川図書館	3月2・9・16日	南部エリア	3月2・9・16日
大森図書館	3月2・9・16日	健康の駅トレーニングセンター	
十文字図書館	3月2・9・15日	東部	3月4・11・18日
山内図書館	3月1・7・8・14・15日	西部・南部	3月1・2・7・8・9・14・15・16日
大雄図書館	3月2・9・15・16日		
雄物川資料館	3月2・9・16日	子どもと老人のふれあいセンター	
ゆっふる	3月18日		3月2・9・16日
えがおの丘	3月2・9・16日		

献血日程

成分献血については、予約優先とさせていただきます。
申込み 県平鹿地域振興局福祉環境部 ☎32-4005

月日・地域	実施場所	実施時間	種類
3月3日(火) 大森	市役所大森庁舎	10:00~12:00	成分
	大森町高齢者等保健福祉センター	13:15~16:30	
3月6日(金) 増田	(株)増田サントップ	10:00~11:00	全血
	市役所増田庁舎	11:15~13:15	
	りんごの里福寿園	14:30~16:00	
3月9日(月) 横手	(株)大和組	10:00~11:00	全血
	日貿産業(株)	12:15~13:15	
	五十嵐印刷(株)	13:30~15:00	
	羽後交通(株)本社	15:15~16:00	
3月11日(水) 横手	県平鹿地域振興局庁舎	10:00~12:00	成分
	市役所本庁南庁舎	13:15~16:30	
3月16日(月) 十文字	フルヤ紙巧	10:00~10:50	全血
	(株)河野光学レンズ	11:00~11:50	
	幸福会館	13:00~14:30	
	つるや田部井製作所(株)	15:10~16:00	

乳児健診・予防接種

乳児健診・予防接種はお住まいの地域で受けてください

- 【横手地域】** ■場所 横手保健センター
4か月児健診(平成20年10月生まれ)
 日時 3月4日(水) 受付12:30~13:30
1歳6か月児健診(平成19年8月生まれ)
 日時 3月5日(木) 受付12:30~13:30
3歳児健診(平成17年8月生まれ)
 日時 3月6日(金) 受付12:30~13:30
- 【平鹿地域】** ■場所 ゆとり館
1歳6か月児健診(平成19年7月~8月生まれ)
 日時 3月10日(火) 受付12:50~13:10
3歳児健診(平成17年7月~8月生まれ)
 日時 3月11日(水) 受付12:50~13:10
- 【雄物川地域】** ■場所 雄物川保健センター
4か月児健診(平成20年10月生まれ)
 日時 3月5日(木) 受付12:40~12:45
7か月児健診(平成20年7月生まれ)
 日時 3月5日(木) 受付13:00~13:15
2歳児歯科健診(平成18年8月~9月生まれ)
 日時 3月11日(水) 受付12:30~13:30
3歳児健診(平成17年7月~8月生まれ)
 日時 3月6日(金) 受付13:00~13:15
- 【大森地域】** ■場所 雄物川保健センター
2歳児歯科健診(平成18年8月~9月生まれ)
 日時 3月11日(水) 受付12:30~13:30
- 【十文字地域】** ■場所 幸福会館
4か月児健診(平成20年10月生まれ)
 日時 3月4日(水) 受付12:50~13:20
7か月児健診(平成20年7月生まれ)
 日時 3月5日(木) 受付12:50~13:20
12か月児健康相談(平成20年2月生まれ)
 日時 3月4日(水) 受付9:30~9:50
- 【山内地域】** ■場所 横手保健センター
4か月児健診(平成20年10月生まれ)
 日時 3月4日(水) 受付12:30~13:30
1歳6か月児健診(平成19年8月生まれ)
 日時 3月5日(木) 受付12:30~13:30
3歳児健診(平成17年8月生まれ)
 日時 3月6日(金) 受付12:30~13:30
- 【大雄地域】** ■場所 大雄地域福祉センター
 (2歳児歯科健診は雄物川保健センター)
4か月児健診(平成20年10月生まれ)
 日時 3月4日(水) 受付12:30~12:45
7か月児健診(平成20年7月生まれ)
 日時 3月4日(水) 受付12:30~12:45
2歳児歯科健診(平成18年8月~9月生まれ)
 日時 3月11日(水) 受付12:30~13:30

診療所

- 【増田地域】**
増田町診療所(耳鼻咽喉科)
 診療日 3月4・11・18日(水)
 診療時間 14:00~15:30
- 【雄物川地域】**
えがおの丘診療所
 診療日 3月4・11・18日(水)
 診療時間 14:30~15:30
大沢診療所
 診療日 3月9日(月)
 診療時間 13:30~14:30

相談

- 【横手地域】**
心配ごと相談所 ■場所 横手市社会福祉協議会
 日時 3月5日・19日(木) 9:30~12:00
 問合せ 横手市社会福祉協議会 ☎33-8668
行政相談 ■場所 横手地域局1階1番窓口(受付)
 日時 3月13日(金) 13:00~15:00
 問合せ 横手地域局地域振興課 ☎32-2701
育児相談 ■場所 子育て支援センターなかよし
 毎週月曜~金曜日 9:00~17:00
 問合せ 子育て支援センターなかよし ☎32-6933
社会保険年金相談 ■場所 横手地域局1階相談窓口
 毎週月曜~木曜日 10:00~12:00 13:00~15:00
 問合せ 横手地域局1階相談窓口 ☎32-2111内線2182
- 【増田地域】**
心配ごと相談 ■場所 増田地区多目的研修センター
 日時 3月12日(木) 9:30~12:00
- 【平鹿地域】**
心配ごと相談 ■場所 ゆとり館
 日時 3月4日・18日(水) 9:30~12:00
- 【雄物川地域】**
心配ごと相談 ■場所 雄物川コミュニティセンター
 日時 3月11日(水) 9:30~12:00
行政相談 ■場所 雄物川保健センター健康相談室
 日時 3月16日(月) 10:00~12:00
- 【大森地域】**
心配ごと相談所 ■場所 大森コミュニティセンター
 日時 3月10日(火) 9:30~12:00
- 【十文字地域】**
心配ごと相談所 ■場所 幸福会館
 日時 3月6日・13日(金) 9:30~12:00
- 【山内地域】**
心配ごと相談所 ■場所 山内福祉センター(ゆうらく館)
 日時 3月3日・17日(火) 9:30~12:00
- 【大雄地域】**
無料法律相談 ■場所 大雄地域福祉センター
 日時 3月9日(月) 10:00~12:00(要予約)
 問合せ 大雄地域福祉センター ☎52-3311
心配ごと相談・行政相談 ■場所 大雄地域福祉センター
 日時 3月13日(金) 9:30~12:00

休日当番医

3月1日(日)	高橋内科医院	安田	☎32-5662
3月8日(日)	八木橋医院	前郷一番町	☎32-0682
3月15日(日)	細谷内科医院	前郷二番町	☎36-2221
平鹿総合病院 日曜夜間小児救急外来 ☎32-5124			
3月1日(日)	石橋医師(石橋小児科医院)	受付18:00~21:00	
3月8日(日)	岡田医師(岡田小児科医院)	診療18:30~21:30	
3月15日(日)	無江医師(醍醐クリニック)		

ふれあい語り合い



たより

読者同士の交流や情報交換に、いろいろな声をお寄せください。

ほらふき大会で初笑い

「りゅうちゃんババ」さん (52歳・平鹿)

先日、雄物川町のほらふき大会を見学に行き、初笑いしてきました。世の中、毎日暗いニュースが流れていますが、発表した人達は夢がいっぱい、やる気、元氣、ユーモアがありました。色々なアイディアや芸を持った出場者に、手が痛くなるほど拍手しました。学力、運動能力が全国トップクラスの子供たちのいる秋田県。秋田がふるさとの全国のみんな、帰っておいでよ。みんなで横手を盛り上げようよ。

公民館を交流の場に

S・Eさん(54歳・千葉県)

松戸市の公民館のサークル活動で、先日8人の会員で分担し、オバマ大統領の演説を和訳しました。サークルは市などが主催する無料の講座をきっかけにして、その後有志が集まり、自主的に継続するというパターンが多いようです。社交ダンス、絵画、パソコンと多岐にわたっており、特に高齢者の学習の場となっております。長い冬の間、家にこもりがちになる横手市だからこそ、公民館などが交流の場として大いに使用されたいと思います。

歌を歌って仲間作り

田中キミ子さん(73歳・十文字)

週に一度、歌の好きな仲間たちが道の駅に集まります。色々なジャンルの歌を思いっきり歌って、1時間楽しく過ごすが私のストレス発散法です。その後のお茶は格別おいしく感じます。皆さんも仲間に入りませんか。

保健施設の皆さん、ご苦労さま!

K・Sさん(58歳・増田)

冬の寒い早朝、老人福祉施設に入っていく職員の皆さんの姿を見かけて

しております。感謝の気持ちでいっぱいです。

科学お楽しみ広場に参加して

「夢追世」さん(57歳・横手)

科学お楽しみ広場(イカの調理)に参加させていただきました。子供たちは普段の授業とは違った様々な実験を通して、イカの生態を知ることができたようだ。自分も何気なく調理されたものをただ食べていたことに反省させられる場面もあった。子供たちは、手にとって目で確かめながら興味津々で実験に参加していたのが印象的だった。これからも回を重ねていけば、子供たちの科学や理科への想いは強くなるのでは...と想った。この中から、未来のノーベル科学者が現れることを期待したい。

あきたごまち、ばんざい!

T・Nさん(80歳・増田)

若田光一さんと一緒に宇宙を旅する宇宙食として「あきたごまち」が選ばれたと、先日テレビで放映された。やったあ。さっそく神棚にお灯明をあげて報告し、家族みんなでお礼を言った。あきたごまちのおいしさを日本だけでなく、全世界にアピールできるチャンス。ばんざい!

車道の雪の行方

「玄米茶」さん(50歳・平鹿)

横手市は、除雪システムがしっかりしています。車道の雪が門口に盛り高く積まれてしまう世帯も多いと思いますが、車を使用する自分たちにとってはそれも義務とがんばっています。ただ、車を使用しない高齢者世帯などでは、車道の雪を積まれてしまうのは少し納得いかない方もいるのではないのでしょうか。道路は車だけのものではないと思います。

お願いだからやめて!

「RIKU」さん(55歳・平鹿)

毎朝夕、愛犬と散歩。歩道のない市道では、ドライバーにとって私と犬の存在は目障りなはず。車が来たら端により、止まる習慣をつけています。それでも、怖い思いをすることもしばしば。お願いですから、携帯電話片手のよそ見運転はやめてください。

地域の魅力を全国へ

「ミツチャン」さん(57歳・増田)

先日、新潟にいる娘から「あるイベント会場に『横手やきそば』のブースがあって、好評だった」とメールが届きました。私はすごくうれしく思いました。早く日本中の皆さんに『横手やきそば』のおいしさが伝わることを願っています。

前号で「かまくらの期間が1週間位あれば観光客が増えるのでは」というお便りがありました。小正月行事として約400年続くかまくらは、雪国の暮らしの中で生まれたさ

ふる里のにおい

R・Hさん(64歳・十文字)

読者の声「たより」をいつも楽しく読んでおります。時々県外の方のたよりを目にしますが、どのようなルートで市報が手元に届いているのでしょうか。私は息子たちに小包などを送る時に、地方新聞や市報などをに入れてやり、ふる里の状況が目につくようにしています。どこにいてもふる里のにおいはなつかしいものです。昔、母が私にしてくれたことを今、私がしています。

「市報よこて」は、ご希望に応じて定期的にお送りしています。市外の方の場合は、送料実費分をご負担いただいております。また、ふるさと会を經由して配布していただいている地域もあります。市報購読の希望がありましたら、市長公室広報広聴担当までご連絡ください。

緊急通報装置について

R・Fさん(84歳・横手)

一人暮らしの高齢者です。夜になると何となく心細い感じがしております。ところが、横手市から緊急通報電話を設置していただき、隣に人がいるような感じになりました。夜になっても寂しくなくなり、安心

まざまま思いとともに受け継がれてきた伝統行事。毎年2月15日、16日の2日間に限り開催され、伝統を守ることで伝えたい想いがそこにはあるようです。とはいえ、かまくらは雪国・横手を象徴する「観光資源」。横手を売り込むための発想の転換という意、味で、貴重な県外出身者の「声」だと思えます。



14日のウエルカムかまくらでは3基の「県立衛生看護学院かまくら」が登場し、祭りに彩りを添えました

市報よこて 読者プレゼント

Present! お便りをくださった方に、抽選で横手市の特産品等をプレゼントします。

素材にこだわる「日本一高い納豆」 「二代目福治郎納豆」6種類入りお味見セット

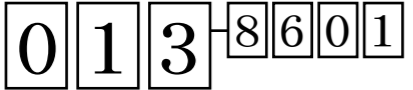
今号の「巧」でご紹介している「納豆作りの巧」古屋さんが、とことん素材にこだわって作り上げた高級納豆。中でも「日本一高い納豆」としてマスコミにも取り上げられた『鶴の子』は、厳選した北海道産の大粒大豆を使用した、濃厚な豆の風味が楽しめる自慢の逸品です。

この『鶴の子』のほか小粒の『鈴丸』、上品な味の『挽き割り』、黒豆を使った『光黒』、昔の味を再現した『大袖振り』、おつまみに最適な『秘伝』の6種類が食べ比べできるお味見セットを3名様にプレゼントします。



【提供】 有限会社ふく屋 ☎52-3070
【プレゼント応募締め切り=3月25日(当日消印有効)】
※当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

POST CARD



お手数ですが50円切手をお貼りください

横手市条里一丁目1番64号
横手市役所市長公室
広報広聴担当 行

フリガナ
◎ご氏名
◎年齢/ 歳 ◎性別/ 男・女
◎ペンネームまたはイニシャル
※記入がない場合、実名で掲載させていただきます。
◎ご住所
電話 () -
◎市報3 / 1号読者プレゼントに応募しますか
1. はい 2. いいえ

3/1
(日)

2
(月) 横手市西部地区光ブロードバンド開通式(9:00～、大森地域局)

3
(火) ●第21回ひな人形展 開催中



4
(水) 期間/4月12日(日)まで
場所/雄物川郷土資料館
9:00～16:30開館(月曜日休館)
5
(木) 入館料/大人100円、高校・大学生50円、
小中学生無料
6
(金) 問合せ/雄物川郷土資料館 ☎22-2793

7
(土) かんじきウォーキング2009(9:30～、横手スキー場
大谷地山荘集合)

8
(日)

9
(月)

10
(火)

11
(水)

12
(木)

13
(金)

14
(土)

15
(日)

16
(月)

17
(火)

南部エリア無料映写会のお知らせ

- ◆上映時間/午後1時～
- 8日(日)「ポケットモンスター」 【90分】
- 15日(日)「クレヨンしんちゃん 雲黒斎の野望」 【99分】
- ◆問合せ/南部エリア(大森町菅生田) ☎26-3880

Pick up

◆3月14日(土)

発酵フォーラム
2009 in 横手

昨年3月、発酵と食文化をキーワードに開催された『全国発酵食品サミットin横手』に続き、今年は『発酵フォーラム2009in横手』を開催します。

記念講演や各分野の専門家をお迎えしてのパネルディスカッションが行われるほか、全国のまちづくり団体等による全国発酵食品物産展も併せて開催します。

◆日程/3月14日(土)

●全国発酵食品物産展 10:00～17:00

●歓迎のあいさつ 13:30～13:40

●記念講演 13:40～14:40

テーマ これからの発酵産業～全国発酵のまちづくり
ネットワーク協議会の設立にあたり～

講師 東京農業大学教授 小泉 武夫 氏

●パネルディスカッション 15:00～17:00

テーマ よりよい発酵のまちづくりに向けて

●交流会 19:00～

◆場所/市役所南庁舎(交流会場:松與会館)

◆問合せ/市産業経済部マーケティング推進課 ☎45-5537



Pick up

◆3月15日(日)

環境講演会

増田地域センター運営協議会では、湯沢市で自然観察会や山野草写真展などの活動を行っている『雄勝野草の会』から講師を迎え、環境講演会を開催します。植物を通して地域の自然、環境の大切さについて考えてみませんか。

◆日時/3月15日(日)
14:00～15:30

◆場所/増田地区多目的研修センター

◆講演/『ふるさと花の彩り』
雄勝野草の会 副会長 鈴木房之助 氏

◆問合せ/増田地域センター運営協議会事務局
(増田ふれあいプラザ内) ☎45-5556



発行/横手市役所 ☎0182-35-2111(代)

編集・デザイン/総務企画部 市長公室

〒013-8601 横手市条里一丁目1番64号

TEL:0182-35-2162 FAX:0182-33-6061

ホームページアドレス/ <http://www.city.yokote.lg.jp/>